

人故

俳諧書譜

全

中村俊定文庫

文庫 18

993

65

70

75

80









其角

海  
つが  
の  
つら  
い

貞室

おれ  
よ  
の  
ま  
ま



おれ  
の  
ま  
ま

おれ  
の  
ま  
ま

水  
の  
ま  
ま





神代  
えんぶ  
かえんぶ  
竹林

海苔  
すたに  
ま考

平武  
か  
ま考

神代  
み  
ま考

兼補

真徳  
ま考



釣瓶  
千代  
水

千代









































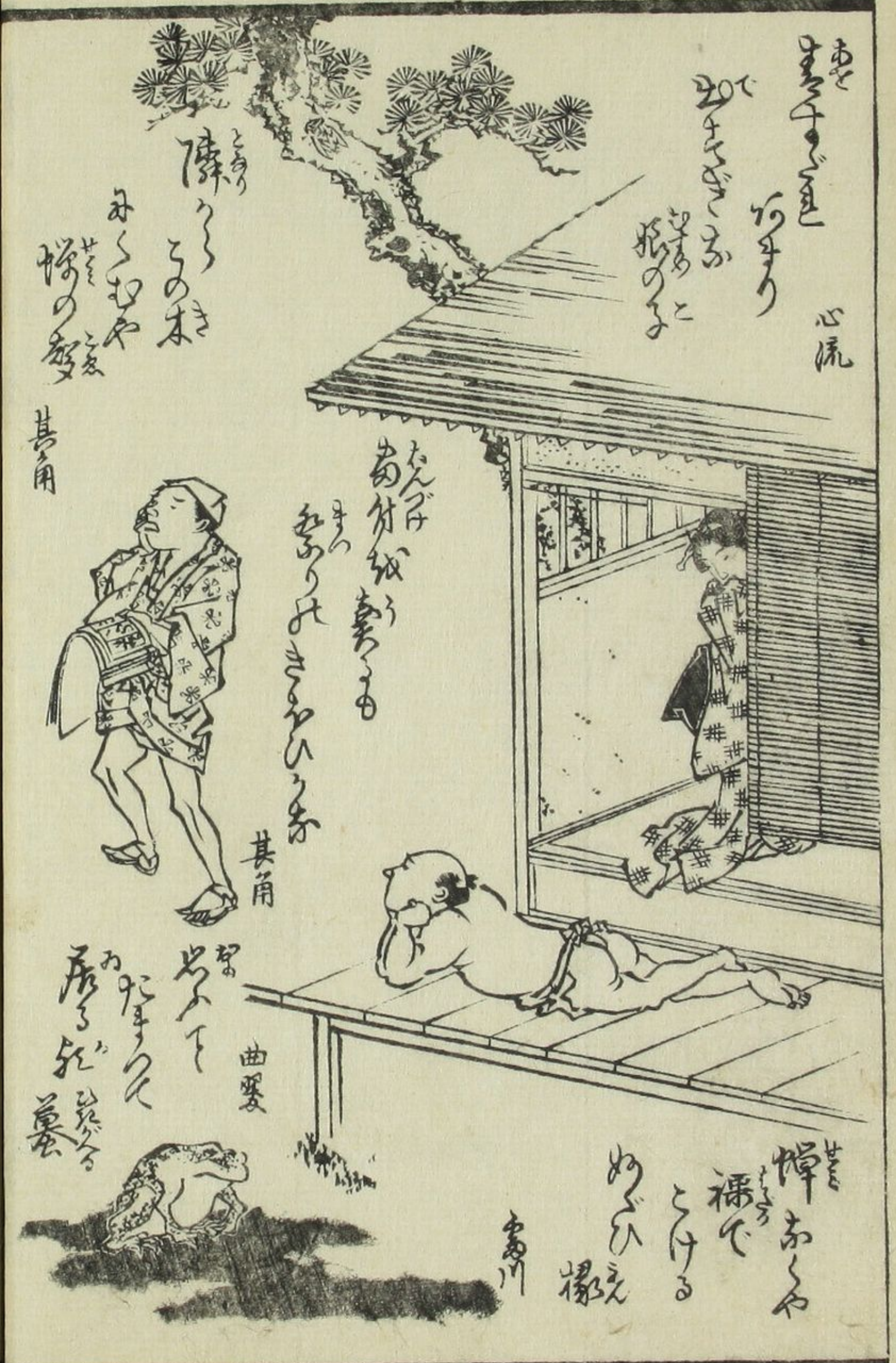
春のあけ  
 花のうら  
 ほろろお

辻子の様子  
 不交

はらわた  
 凍死

安のま  
 水野

水野  
 野水



あま  
 心流

隣の  
 母の  
 其角

おん  
 其角

其角

曲要

おん  
 其角

裸  
 ぬい  
 揚

高川





月小  
一のふ  
あや  
身月不二  
と在坂

切色さるゆえに  
甚角

窓に  
門れと  
まて

井の  
井の  
井の  
井の

石の  
庭子  
苦の  
桃俵



髪  
髪  
氷花

松花  
ちざり  
千代

明  
明

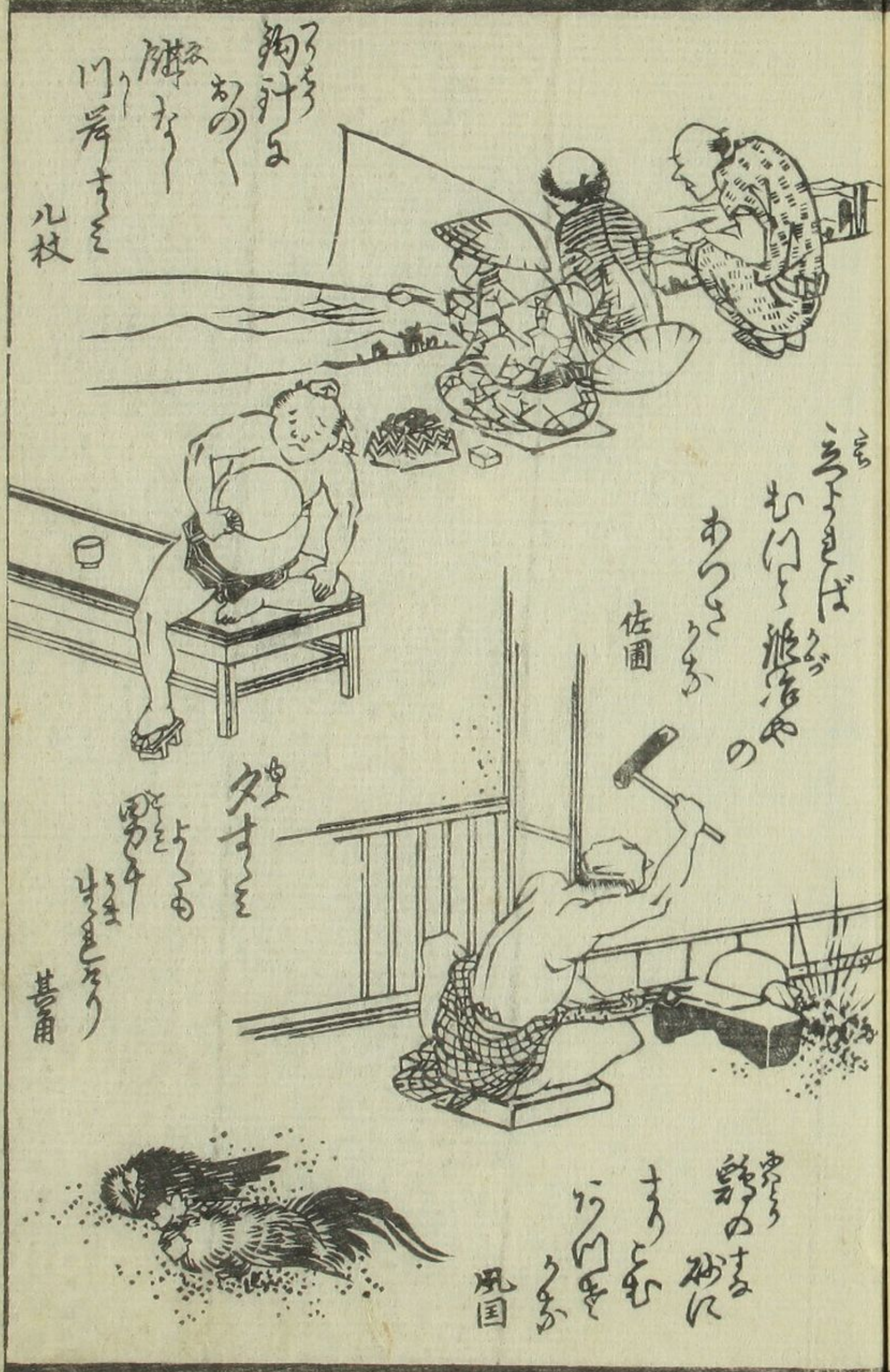
尚  
尚  
尚

尚  
尚  
尚









物汗ま  
おの  
脚な  
川岸ま  
九杖

三つ目ば  
むいし  
あつ  
佐圃

夕す  
男  
甚用

勢のま  
さ  
ら  
風国



どわ  
五位  
文よ  
鼠豊

か  
先  
多業

早  
園女

多

本  
田





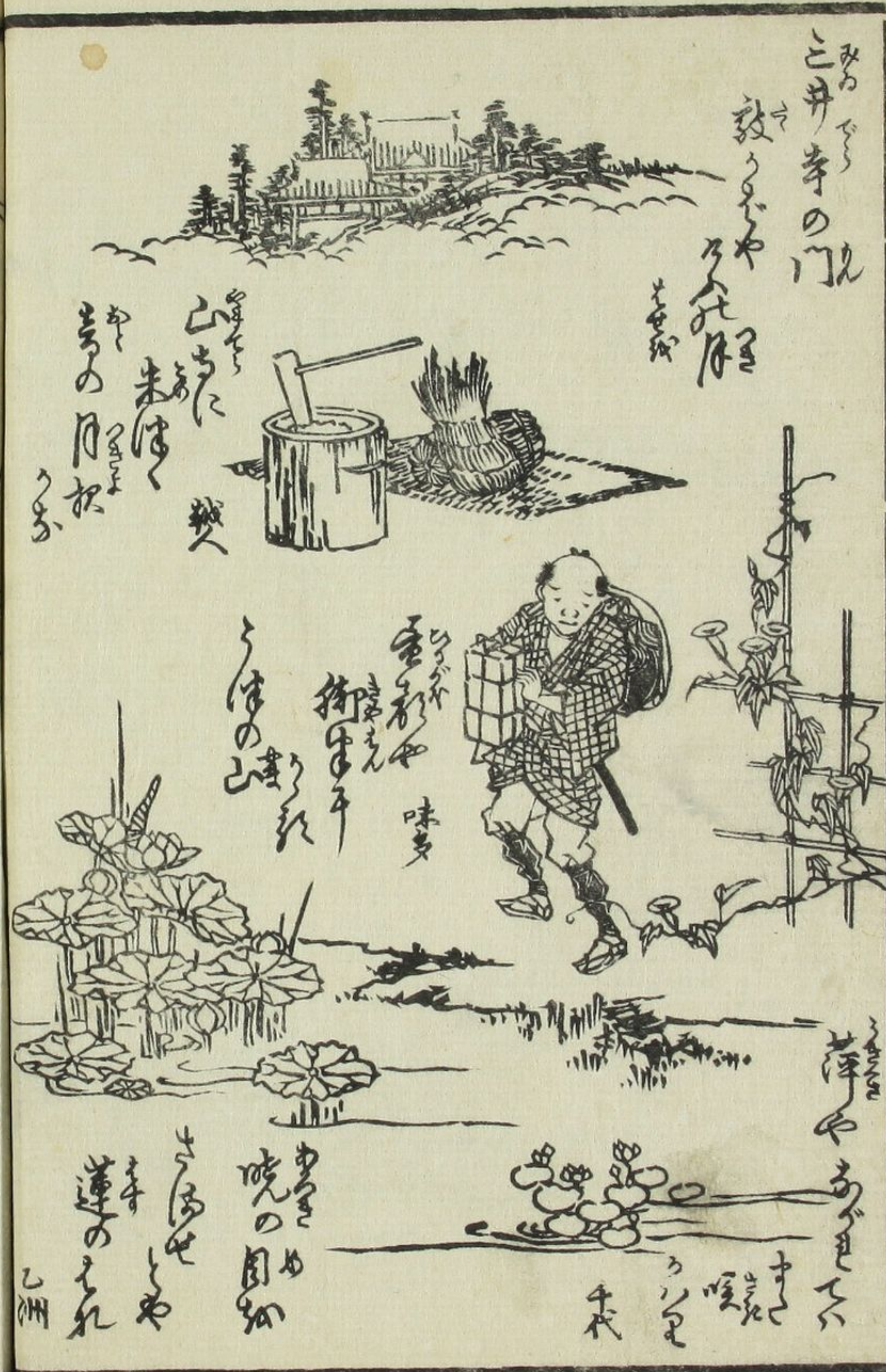














奇方 梳髮 初み室利

為永春水家傳

代三十二銅

此垢を去穢をまじりて 髮の艶をうるふに用

此初み室利といふ髪垢を去るに清浄のまじりぬる髪の色のお小古今  
 髪色の妙方あり常小室を浄用ひあまる髪の様まるこいふ  
 事なり也何れも髪垢を去るに方ありとも治すぬといふ事あり又  
 血の乃て髪の色を紅くかきまじりて解す疵の方ハ洗ひても  
 垢の落るるにハあまのこい初み室利といふ髪赤毛縮毛を治す  
 髪をいぶに神のおと〜六〜六本能書小室に

御教の 處女香

江戸京橋南の方弥左門町中程

大嶋屋傳右衛門精製





